

平成30・31年度港区教育委員会研究奨励校
港区立港南小学校

平成
28
・
29
年度

自己肯定感の高い児童の育成 ～主体的・対話的で深い学びを通して～

成果と課題

- 授業評価シートを活用することで、児童一人一人の自己肯定感の向上を見取ることができた。
- 課題設定、他者とかがわる、自分を振り返る活動によって主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業作りを行うことができた。
- 自己肯定感を高めるための各教科等の特性を生かした授業作りを行うことができた。
- ▲児童一人ひとりの自己肯定感の高まりの評価と指導の改善
- ▲年間を通して自己肯定感を高めていく計画
- ▲教科等部会で研究を進めたので、学年間での共有が難しかった。

平成
30
・
31
年度

教育目標

よく考えて学習する子 すなおで心豊かな子 進んではたらき協力する子 健康で頑張りぬく子

児童の実態

教職員から見た子供の姿
研究全体会での共有

保護者から見た子供の姿
学校評価

数値から見る子供の姿
アンケート調査、学力調査、Hy-perQU等

「港南小の子供の心を育てたい！」

研究主題

豊かな心を育てる

～カリキュラム・マネジメントを通してよりよい港南小学校を目指す～

研究仮説

カリキュラム・マネジメントの視点から全ての教育活動を見直し、改善を図ることで学校が目指す3つの資質・能力を高めるとともに豊かな心を育てることができるだろう。

全ての教育活動

常時活動

行事

授業

特別活動

生活指導

カリキュラム・マネジメント

カリキュラム・デザイン

PDCAサイクル

内外リソース活用

子供たちの変容

保護者・地域の
信頼

具体的な児童の姿

数値による変化

教師の授業力の
向上

研究イメージ



進んで行く

受け入れる

自分で決める

豊かな心

思いやる

自分も大切に、他者も大切に

自分を認める

あきらめない

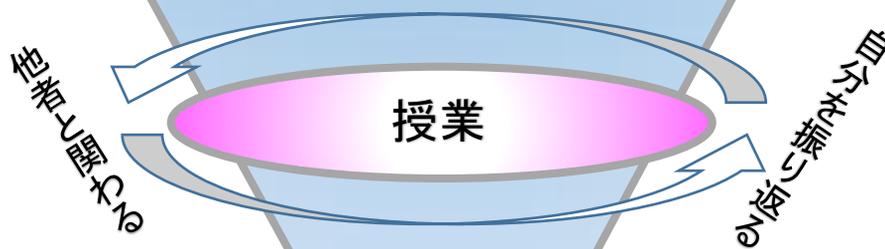
いっしょに行く

豊かな心を育てる

～カリキュラム・マネジメントを通して～

各学年の目指す豊かな心(※昨年度)

わかば	～仲良し 元気 わかばっ子～ 肯定的に友達とかかわって、コミュニケーションを楽しみながら学べる児童
6年	～「最高」学年になろう！～ 「下級生の手本でありたい」という規範意識をもち、「互いに関わり合って学習を深めていきたい」と主体的に学べる児童
5年	根拠をもって判断
4年	～ハピネス～ 友達と関わり合いながら互いの良さを見付け、進んで課題解決に取り組もうとする児童
3年	～みんなSmile！～ 「もっとよくしたい」という気もちをもって、人と関わり合いながら考えを広げたり深めたりする児童
2年	自分が楽しい→みんなが楽しいへ
1年	友達と一緒に学んだり遊んだりする楽しさを味わいながら、「つぎは、もっとこうしてみたい！」と、主体的に学べる児童
わくわく	積極的に友達と関わり合う児童



カリキュラム・マネジメント

教員の願い

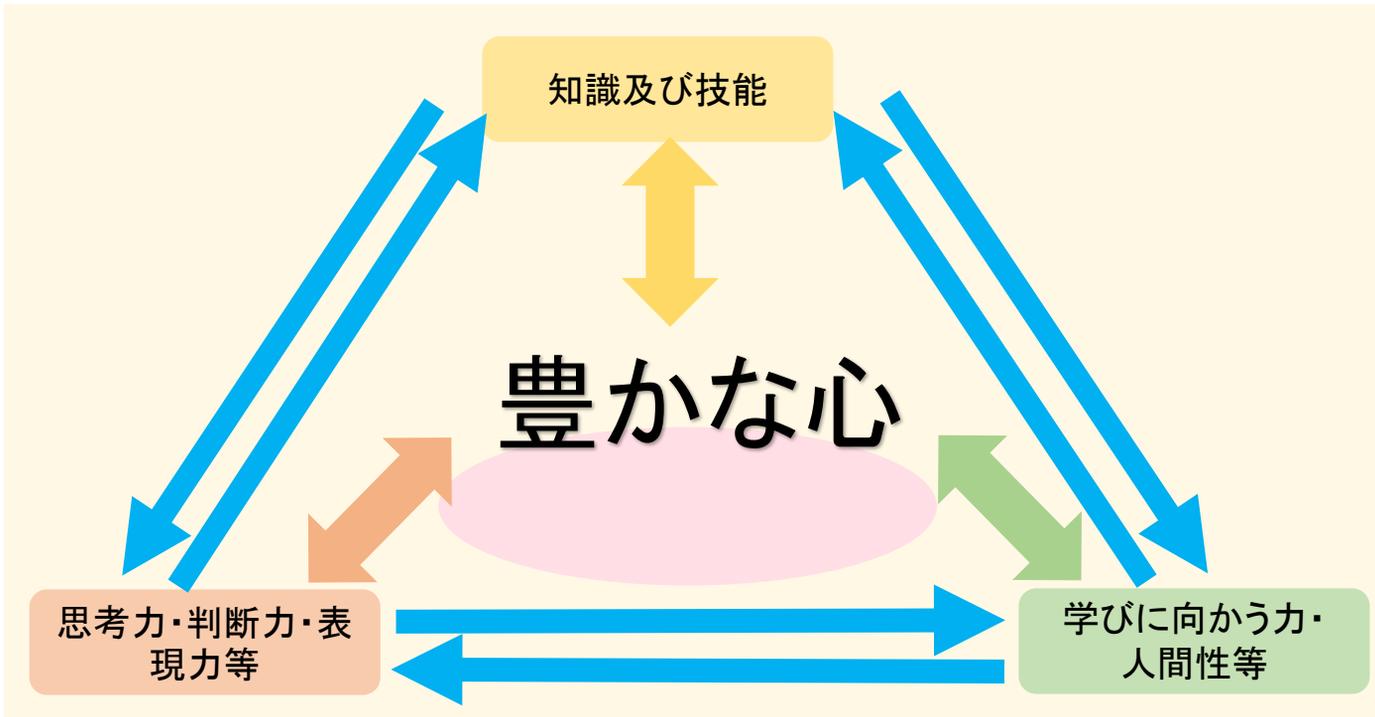
保護者の願い

子供の姿

地域の特性

豊かな心について

3つの資質・能力と豊かな心の関係性



学校として育む資質・能力



【知識及び技能】
何を理解しているか、何ができるか
(生きて働く知識・技能)

○学年に応じた各教科特有の知識及び技能
→各学年の発達段階に基づき、学習指導要領に準拠する
○他の学習や生活場面においても活用できる知識及び技能



【思考力・判断力・表現力等】
理解していること・できることをどう使うか
(未知の状況にも対応できる思考力・判断力・表現力等)

【低学年】

- ・課題や解決方法を把握できる
- ・自分の考えたことを表現できる
- ・友達の話が分かる

【中学年】

- ・課題を見付け、解決方法を選ぶことができる
- ・理由をもとに自分の考えたことを表現できる
- ・友達と自分の考えの同じところや違うところを比べられる

【高学年】

- ・課題を見付け、解決方法を選んだり考えたりできる
- ・根拠を明確にし、自分の考えを表現できる
- ・自分と他者の考えを比較し、よりよい方法を考えられる

【特別支援学級】

- ・児童の実態に応じて、上記項目から選択し、設定する

【学びに向かう力・人間性等】
どのように社会・生活と関わりよりよい人生を送るか
(学びを人生や社会に生かそうとする学びに向かう力・人間性等)

【低学年】

- ・進んで取り組むことができる
- ・誰とでも仲良く取り組むことができる
- ・あきらめずに取り組むことができる

【中学年】

- ・進んで取り組むことができる
- ・誰とでも仲良く取り組み、友達のことを認められる
- ・最後まで努力することができる

【高学年】

- ・積極的に取り組むことができる
- ・助け合って取り組み、友達のことを認められる
- ・最後まで努力し、自己の最善を尽くすことができる

【特別支援学級】

- ・児童の実態に応じて、上記項目から選択し、設定する

豊かな心の育成・三つの資質能力の育成

各教科各領域の目標達成

深い学び

課題解決

主体的・対話的で深い学びの実現

他者とかわる

課題追究

自分を振り返る

課題設定

学習者

